

文野ヶ原物語 ver.6

ol.
6



私と同世代の歌手、加藤ミリヤの「夜空」という歌の中で、こういうフレーズがあります。「このまま思いを天まで飛ばそう」

古今東西、人類は夜間に明かりを灯すことに特別な意味を与え、儀式や祭りなどを行つてきました。ランタンやキャンドル、提灯など、こと、日本においては、花火やライトアップ、キャンドルなどの明かりに「鎮魂」や「願い」、「祈り」などといった意味合いを与えており、それは、現代にも文化や慣習として脈々と続いています。その根底には、歌の通り、地上から私たちの願いや思いを灯に乗せて、天に届けることができる信じる心があります。

3月24日「#天空の地上絵@交野ヶ原」を開催しました。初の試みで、枚方市駅前に、「天空の地上絵」を構成する、天の川、夏の大三角、北極星をライトアップで表現しました。遡れば、この交野ヶ原では、長岡京、平安京へと遷都した桓武天皇が北極星に新時代の皇帝として即位したことを見たことを報告する、郊祀という儀式を行いました。日本で初めて、天神様が祀られた儀式です。その由緒ある、交野ヶ原において、私たちのライトアップイベントは、令和という新時代が到来することを、天空の地上絵を築いた先人たちにお知らせできたのであれば、これ以上ない幸いです。

平成最後の日のテレビ番組でタモリさんが「西暦がページ数だとすれば、元号は日本にしかない章だといえる。それがあるから、切り替えができるんだよね」と仰っていました。交野ヶ原にも訪れる、令和という新しい章、私たちも力強く、切り拓いてまいりたいと思います。

月が隕石、天空の星

『交野ヶ原物語』とは
私たち天の川・交野ヶ原日本遺産プロジェクトは、この交野ヶ原を、文化庁が認定する日本遺産へ申請・登録を目指し、日々、活動を続けております。
日本遺産の申請・登録への道のりは長く険しいものです。また、念願叶い、日本遺産へ登録されたとして、も、交野ヶ原に縁のある方々にとって、「他人事」であっては日本遺産の看板も意味がなくなってしまいます。
私たちは、交野ヶ原をより生活の中で身近に感じてもらいたいと考え『交野ヶ原物語』を刊行しました。交野ヶ原という場所にまつわる過去・今・未来の時間軸、そして現代に生きる私たちの生活という横軸をつなぎ、老若男女が時を超えて手を取りたくなる『交野ヶ原物語』を皆様と共に創り上げてまいります。



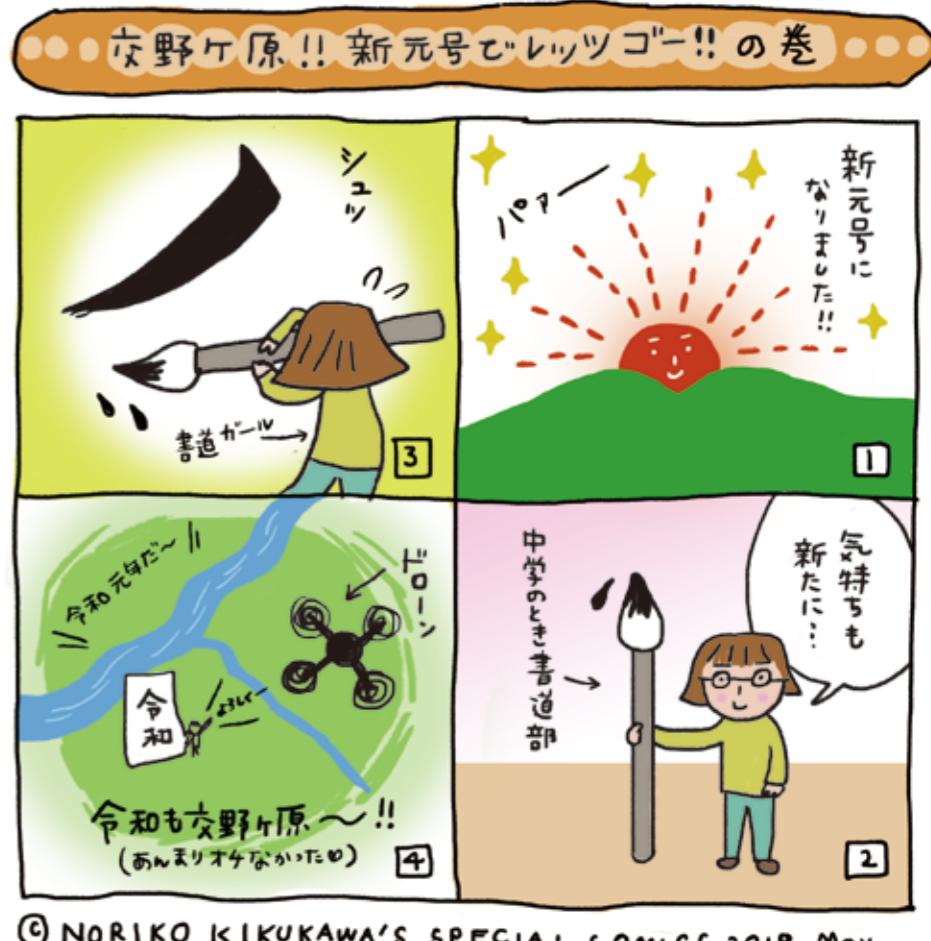
交野ヶ原 4コマまんが劇場

交野ヶ原にまつわる4コマまんがを交野市で活動されているきくつぺさんが描いてくださることになりました!!4コマまんがを通じて交野ヶ原のことをもっと好きになろう!!

★作者プロフィール★



昨年度の枚方市機関紙コンクールにて、『交野ヶ原物語 Vol.5』がアイデア賞受賞しました！



© NORIKO KIKUKAWA'S SPECIAL COMICS 2019. May.

星にまつわる地名や伝説が多く残る交野ヶ原から全国へ発信する俳句コンテスト。子どもさんからお年寄りまで参加いただけます。星に思いをはせながら俳句を作つてみませんか？

天の川のあるこの場所で... 星降るまちの 星俳句 コンテスト

令和元年
星の伝承が多く残るこの地で
星に想いをはせて
俳句を作ってみませんか?

【題・テーマ】
「星」「星にまつわるもの」

【募集部門】
①小学生(幼稚含む)の部

②中高校生の部
③一般の部

【審査員】
夏石番矢氏
(俳人・明治大学法學部教授)
裏面へ

表彰式:7月7日(日)星田妙見宮七夕祭にて
(雨天時:星田会館)

主催:天の川・交野ヶ原日本遺産プロジェクト実行委員会
後援:世界俳句協会・交野市・交野市教育委員会・枚方市
枚方市教育委員会・摂南大学・交野おりひめ大学・星田好
見宮・大阪府(予定)・大阪府教育委員会(予定)

問合せ:080-5339-3106(事務局)

応募についての詳細は、
HPのブログをご覧ください

田
矢
氏

「星」の俳句大募集！